

イノベーション創出に向けた Global LogicとLumada Innovation Hub Tokyoの連携

2021年9月28日

株式会社日立製作所
サービス & プラットフォームビジネスユニット
Lumada Innovation Hub Senior Principal

加治 慶光

-
1. Lumada Innovation Hub Tokyo概要
 2. GlobalLogic社とLumada Innovation Hub Tokyoとのシナジー創出に向けて

1. Lumada Innovation Hub Tokyo概要

2. GlobalLogic社とLumada Innovation Hub Tokyoとのシナジー創出に向けて

大きな変化の時代にあって、社会やお客さまが直面する課題は複雑化し
一社では解決が困難

「業界・空間・時間を超え、知恵やアイデアをつなぐ」

場所や時間を問わないコラボレーションが当たり前のニューノーマル社会に向けて
イノベーション創出のあり方を再定義

東京駅直結のフラッグシップ拠点を開設

(2021年4月15日)

お客さま・パートナー・日立が、
互いの知見・技術を共有し合い、
オープンイノベーションを加速



- “デザイン思考”と“デジタル技術”の両面からのアプローチでDXの具体化を推進します
- さまざまな業種・職種の特化スペシャリストの知見を活用し、お客さまのビジョン実現を支援します

顧客協創プロセス

関係構築

価値創出

社会実装

新しい価値、
新しいビジネス
社会課題の解決

DX/Lumada勉強会 (ウェビナー/セミナー)



ビジョン形成のヒントとなる、
DX最新の取り組みを紹介

ビジョンデザイン



社会の将来変化を見据え、
ともにお客さまの事業ビジョンを検討

構想策定



ビジョン実現ロードマップや
業務のあるべき姿を策定

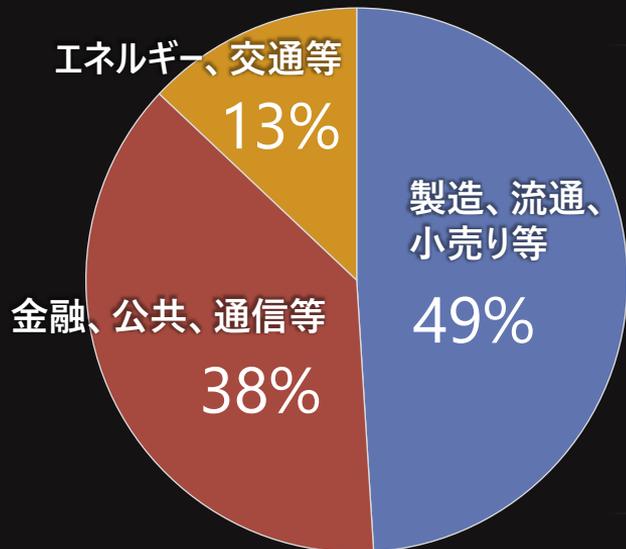
プロトタイピング



DXや各領域の専門家チームが
アジャイルに開発・検証

オンライン説明会やワークショップなどを継続的に実施。すでに1900名超が参加

お客さま業種

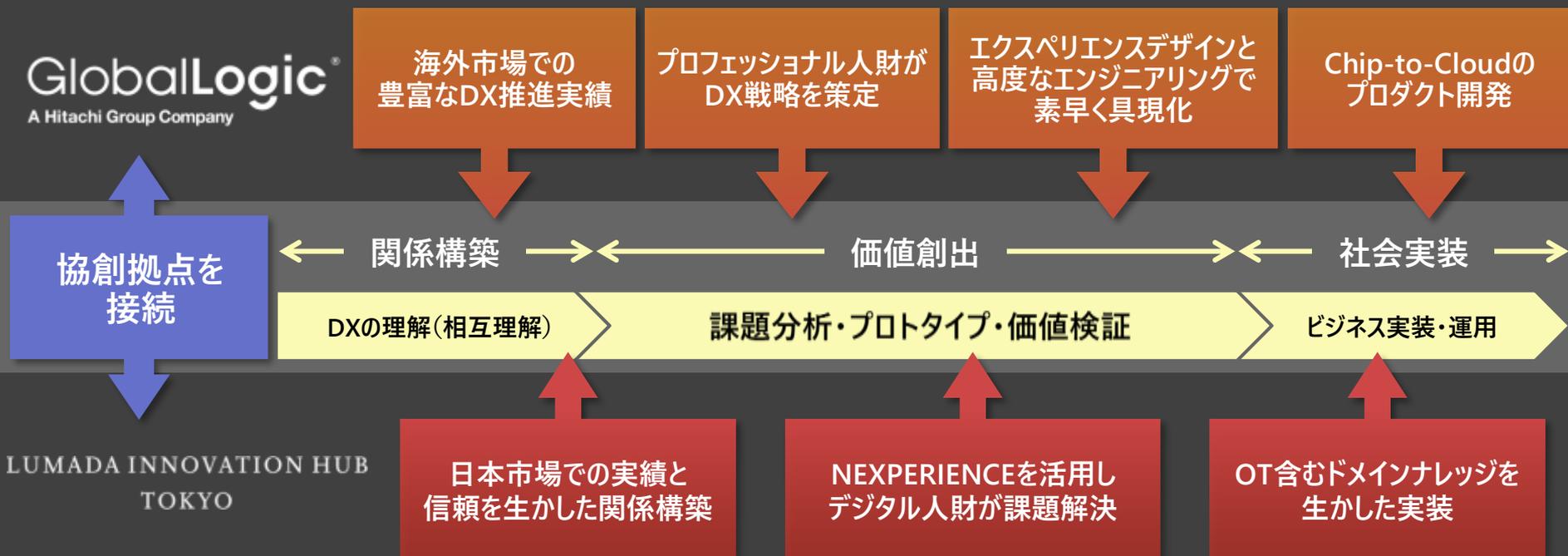


ワークショップ実施例

- Lumadaユースケース/ソリューションを紹介、ビジョンについてディスカッション
- お客さまの拠点とLIHTをリモート接続、デジタル活用のアイデア創出ワークショップを実施
- お客さまとLIHTのスペシャリストが議論をしつつ、その場でプロトタイプ開発

-
1. Lumada Innovation Hub Tokyo概要
 2. GlobalLogic社とLumada Innovation Hub Tokyoとのシナジー創出に向けて

GlobalLogic社、Lumada Innovation Hub Tokyoのケイパビリティが融合したDXプロセスを、日本市場のお客さまにご提供



- 顧客協創プロセス上流フェーズにおける親和性の確認を開始
- 日立ストレージ事業の「as a Service」ビジネスモデル強化を題材に、共同でワークショップを実施

今回の協創プロセス

← 関係構築 →

← 価値創出 →



- GlobalLogic社の5拠点（米国・インド・ウクライナ・ポーランド・UK）とLIHTを接続
- 両社からデザイナー、アーキテクト、DXプロセス専門家、エンジニアなど50名程度が参加
- LIHTデザイナーが事業部門のニーズを踏まえ、GlobalLogic社とワークショップを設計

協創ワークショップ2日目の様子(9月15日(水))



GlobalLogic社プロセスとLIHTの親和性

GlobalLogic
A Hitachi Group Company

LUMADA INNOVATION HUB
TOKYO

多様なデザインプロセス

×

日本のお客様との
経験・課題抽出力



お客さまに応じて
最適なプロセスを選択・設計

リアル×バーチャルでの快適なコラボレーション

GlobalLogic
A Hitachi Group Company

LUMADA INNOVATION HUB
TOKYO

オンラインを前提とした
ファシリテーションスキル

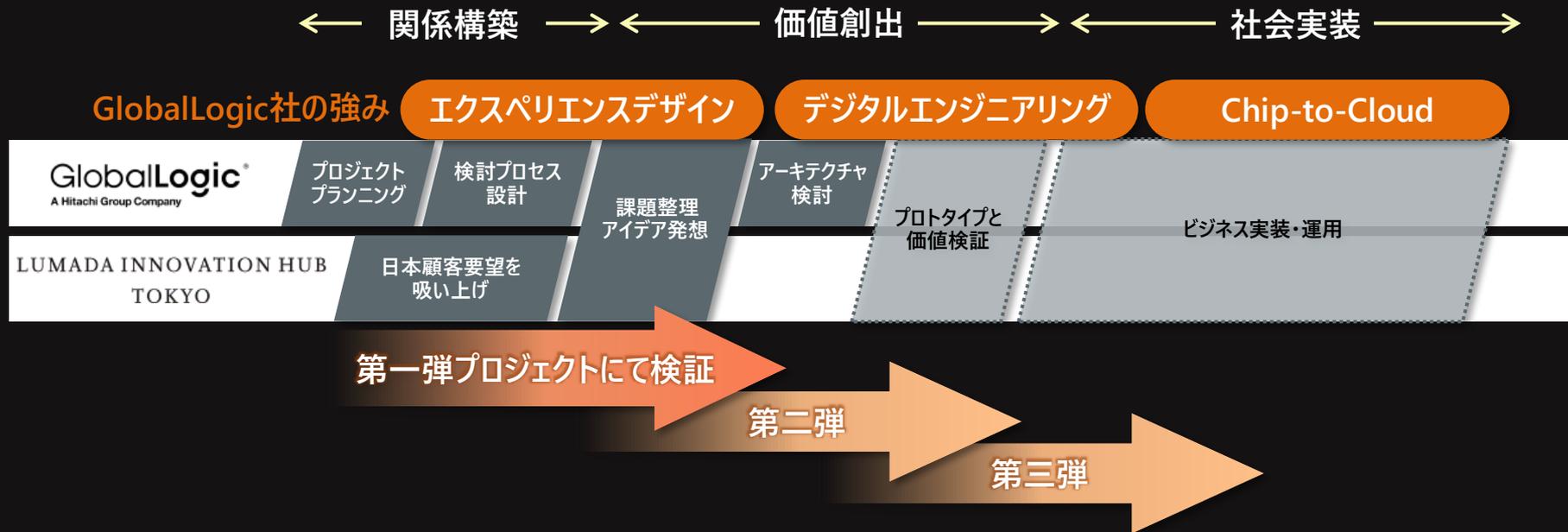
×

ワークショップに適した
環境/ハードウェア



遠隔多拠点間の議論を
日本でも円滑に推進

- 社内外プロジェクトを通じて協創プロセスをブラッシュアップ
- 日立の製品事業のDXを加速するとともに、GlobalLogic社の速やかな日本市場参入を図る



LUMADA INNOVATION HUB
TOKYO

デジタルで社会にイノベーションを。ここから一緒に。

HITACHI
Inspire the Next 